

- 2面◆さらなる犯罪・事故の減少を目指します  
◆臨時福祉給付金・障害・遺族年金受給者向け給付金の申請を受け付け
- 3面◆防災訓練に参加しましょう
- 8面◆汐入水辺フェスタ

荒川区

☎(3802)3111

FAX(3802)6262

🌐http://www.city.arakawa.tokyo.jp/

📱http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

## 安全・安心なまちあらかわ



荒川区は、犯罪発生件数が23区の中で非常に少なく、また、交通事故の件数は23区中1番少なくなっています。これからも区・警察・区民の皆さんが一丸となって、誰もが安心して暮らすことのできる街づくりに取り組んでいきましょう。

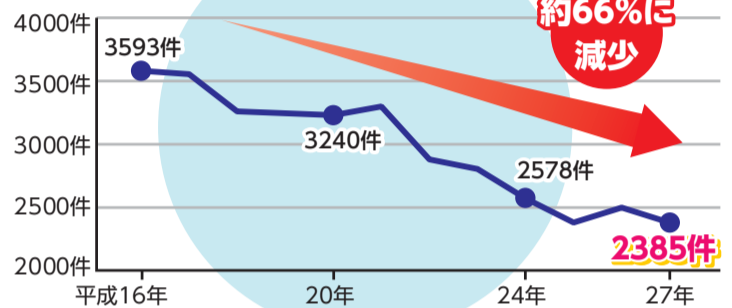


問合せ 生活安全課 ☎内線494

### 犯罪が大幅に減少

荒川区内の犯罪発生件数は、平成16年～27年の11年間で、3593件から2385件（約66%）に減少しました（右図）。これは、町会・商店会等において防犯活動や防犯カメラの設置が進められていることや、区と警察が連携して重点的な防犯対策を推進した成果です。

犯罪発生件数



### 主な防犯対策

- 安全・安心パトロールカー（通称・青パト）による巡回  
…自主パトロールをいち早く開始し、治安対策を充実
- 防犯カメラ設置促進…危険箇所・駅前・通学路等への設置、町会・商店会等に対する補助制度を充実
- 安全・安心ステーションの開設…廃止交番を地域防犯の拠点として活用
- 電話詐欺対策…自動通話録音機無料設置、ラッピングバス運行
- 自転車盗対策…専用青パト・盗難防止指導員による警戒
- ひったくり対策…自転車防犯カバーの配布
- 子どもの安全を守る取り組み…スクール安全ステーションの設置等

### 強盗・空き巣等が少ない

警視庁は強盗・侵入窃盗（空き巣等）・ひったくり等を指定重点犯罪として指定し、犯罪防止に力を入れています。荒川区は、これらの犯罪も23区の中で少なくなっています。

平成27年  
指定重点  
犯罪件数

総件数198件

空き巣 26件 ←前年比40件減

ひったくり 11件 ←前年比3件減

自動車盗 1件 ←前年比2件減



### 交通事故件数が最少

平成27年の交通事故件数は23区で最も少なくなっています。今後も交通事故防止に向け、事故現場を再現して学ぶ交通安全教室や自転車シミュレーターを使った安全教育等を実施していきます。

1位 荒川区 352件

2位 豊島区 498件

3位 文京区 512件

自転車 167件  
その他 185件

### 安全・安心なまちあらかわ



荒川区長・特別区長会  
にしかわ たいいちろう  
西川 太一郎

犯罪や事故への不安がない、安全で安心な地域社会は、「幸福実感都市あらかわ」の基盤となるものです。私は就任以来、区民の皆様の安全・安心な生活環境を整備するため、区立公園の防犯カメラ設置等、さまざまな対策に力を入れて参りました。

その結果、区においては、強盗等の凶悪犯罪を含め、犯罪発生件数が23区の中でも非常に少なくなっているほか、交通事故件数も23区の中で最少となっています。

一方で、オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺については、手口がより一層巧妙化し被害額が増加していること、また、自転車盗難については、区内の犯罪発生件数全体の約4割に達しようとしていること等の課題もあり、対策が求められています。さらに、交通事故に占める自転車の関与率が高いことから、自転車の利便性の向上も課題の一つとなっています。

このような課題を解決するためには、区、警察等の行政機関の役割はもとより、区民の皆様一人一人に、防犯と交通安全の意識を高めていただき、そして、区・警察・区民の皆様が一丸となって、安全対策に取り組むことが重要です。

区は、区民の皆様が安全で安心な生活を送ることができるよう、引き続き「安全・安心なまちあらかわ」を推進して参ります。